

「ワクチンで防げる病気」VPDを知っていますか？ VPDとは、Vaccine Preventable Diseasesの略です。

- Vaccine(“ヴァクシーン”)＝ワクチン
- Preventable(“プリヴェンタブル”)＝防げる
- Diseases(“ディージーズ”)＝病気

「[http://www.know-vpd.jp/vc/vc\\_effct.htm](http://www.know-vpd.jp/vc/vc_effct.htm) KNOW VPDを知って、子どもを守ろう」より抜粋

突然ですが、今回は感染症のお話です。感染症には、予防接種(ワクチン)で予防できる病気と、ワクチンがない病気に分類できます。さらに日本では、「定期接種(法律で定められている。ワクチンごとに受ける年齢が決まっている。指定された年齢で受ければ無料)」 「任意接種(法律で定められていない。個人負担)の2つに分けられています。

## 子どものかかりやすい、主な感染症 ～VPDとVPDでないもの～



ワクチンの役割とは？自分が病気にかからなくてすむように？

### それだけじゃないワクチンの大切な3つの目的

- 1.自分がかからないために
- 2.もしかかって症状が軽くてすむために
- 3.まわりの人にうつさないために

1.と2.はワクチン接種を受ける本人のための目的です。ワクチンが「個人防衛」と呼ばれる理由です。  
3.は自分のまわりの大切な人たちを守るという目的です。自分の子どもがワクチンを受けずにVPDにかかってしまい、弟や妹、おなかの赤ちゃん、お友だちなどにうつしてしまったら大変です。ワクチンの「社会防衛」と呼ばれる一面ですが、「社会」といっても、自分のまわりの大切な人たちを守るということです。

1人はみんなのために、みんなは1人のために

### ワクチンのなかった昔にもどったら…？

もしワクチンを接種しなかったら、ワクチンがなかった200年前と同じですよ。200年前のようにみんながかかったら、どうなるのでしょうか？医学が進歩したから治療すれば平気だと思うかもしれませんが、でも、現在の最新医学をもってしても、VPDにかかると、根本的な治療法がないのです。そのために、今でも毎年、子どももおとなも多くの人が、亡くなったり後遺症を残したりしているのです。

### いま特に問題となっています「麻しんと風疹」

麻しんは重い後遺症を残す場合があります。風疹は「社会防衛」の面が重要で、妊婦さんが風疹にかかることで、先天性の障害をもった赤ちゃんが産まれることがあります。自分はワクチンを接種しているか、「母子手帳」で確認してみましょう。皆さんの年齢は、任意接種となり、自己負担がありますが、検討してみてください。将来のためにも。